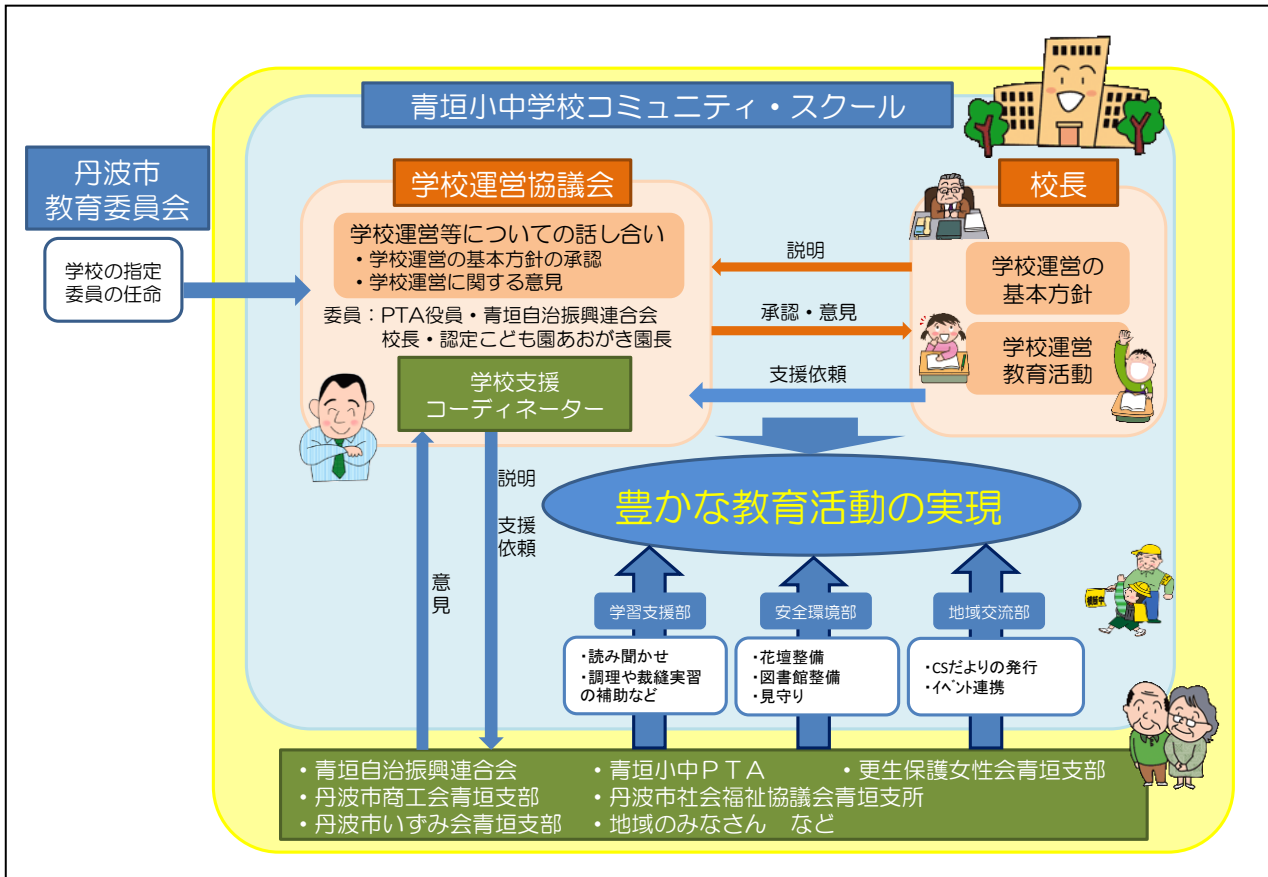


青垣小中学校コミュニティ・スクール

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら、地域でどのような子どもを育てていくのか、何を実現していくのかという話し合いを重ねてきました。そしてその結果、青垣小中学校コミュニティ・スクール(CS)として以下の通りまとめました。

概要



年間計画

4月	学校支援活動の計画
9月	各部会での活動状況報告
1月	学校支援活動のまとめ
3月	基本方針の承認・教育課程

※この他に必要に応じて各部会が開催されます。

委員

以下の12名の委員で構成します。

学校支援コーディネーター	4名	各地域から1名ずつ
PTA役員	4名	小学校から男女各1名、中学校から男女各1名
青垣自治振興連合会	1名	
校長	2名	小学校、中学校
認定こども園あおがき園長	1名	

具体的な活動

青垣小中学校CSは、全て新しい活動をするのではなく、これまでの活動を基盤にして取り組んでいます。今年度に各校で取り組んだ活動を紹介します。

トライやる・ウィーク

中学生が5日間、職場体験を通して地域について学び「生きる力」を育むことを目的としている活動です。H28年度は、6月6日(月)から6月11日(土)の期間中に実施しました。青垣町内38事業所、町外14事業所に登録いただき、内25事業所で中学2年生(47名)が活動させていただきました。

地域の人々と、5日間というまとまった期間かわかることや、その後の交流を続けていくことは、まさに社会性や共に生きる力を育む機会となっています。



ボランティア活動

生徒の主体性や自発性を大事にし、地域貢献の意識を育てています。

□1年生ボランティア週間(1年生全員)

認定こども園あおがき/青垣住民センター
生きがいデイサービス/佐治スタジオ
ふれあいの郷「もくせい」/青垣子育て学習センター

□高齢者への年賀状・暑中見舞い状の送付

□道の駅のタベ

□青垣ボランティアまつり

□丹波八宿青垣の秋

□青垣もみじの里ハーフ

マラソン大会



本の読み聞かせ

毎週水曜日の朝はチャレンジ読書。地域ボランティアの方に本の読み聞かせをしていただきました。本年度は16回実施し、毎回各学年にお一人ずつお世話になりました。

青垣地域や丹波市に伝わる昔話、新作絵本や児童の発達に合ったお話等を用意してきてくださいました。低学年から高学年まで楽しみながら一生懸命聞き入っている姿が見られました。



ミシン実習補助

5年生の家庭科で、ナップザックを作りました。ミシン実習補助として、地域からのベ11名の方にお世話になりました。ミシンを初めて使う子ばかりで、分からないことやミシンのトラブルがありましたが、すぐに対応してくださり、全員が時間内に最後まで作り上げることができました。



バイカモの学習

3年生の総合的な学習の時間に、バイカモの学習をしました。学校のビオトープでバイカモを育てるために、地域の方2名から、バイカモの生態について教えていただきました。また、清水川に行って、バイカモや水中生物を観察したり、バイカモを育てる工夫を教えてもらったりしました。地域の方がバイカモを守り続けてこられた歴史にふれることができました。



登下校の見守り

PTAの方に見守りをいただいています。月に1回程度、水曜日に見守り隊の方が3名ほど来られて、児童と一緒に下校していただけます。道路や信号を渡る時など一緒に確認をいただいています。おかげで安全に安心して下校ができています。

